

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375701113
事業所名	グループホーム 石川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 町内会に加入し町内開催の清掃活動や地域防災訓練、お祭りなどに入居者と参加している。中学生の体験学習受け入れや認知症サポーターとして小学校で講話の依頼もあり、地域とのつながりが広がり、介護相談に事業所へ立ち寄る方もいる。民家を開放してのカフェに、入居者と一緒に参加する機会もある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 入居者や家族、民生委員や区長、役場職員、地域包括センター、3事業所が参加して2か月に1度開催している。合同で開催するので、様々な取り組みや意見交換、勉強会などが行われ運営に反映させている。議事録は、いつでも閲覧できるようにファイルにして玄関に置いてある。今後、家族への会議報告や参加を呼び掛けていく方向にある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 役場とは日頃から業務的な報告や相談などをして協力関係を築くようにしている。武豊町で認知症カフェを開催し、管理者も開設に関わり月1度の開催に向けて取り組んでいる。職員は市町村開催の勉強会の参加している。地域ケア会議では、困難事例等の相談支援も実施するなど積極的に関わりを広めている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 入居者の意見、要望は日常の会話や表情から読み取っている。家族からは、面会時に話を聞き取ることを心がけている。聞き取った意見によっては、法人の管理者会議で話し合い運営に活かしている。玄関先に意見箱やアンケート用紙を設置している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○		